

平成17年9月22日

農林水産部水産局

第4回三番瀬漁場再生検討委員会の開催結果について

開催日時 平成17年8月29日（月）
午後3時から午後5時まで

場 所 船橋市漁業協同組合

議題1 三番瀬の漁場再生に向けた事業の展開方向について

《結論》

事業の展開方向については、

- ① 抜本的な漁場再生に向けて展開すべき方向（長期的方向）
- ② 漁場環境が悪化している現状の中で、漁業生産を安定・向上させていくために、出来ることから取り組むという趣旨の中で、当面展開すべき方向（短期的方向）

とに分けて整理するとともに、来年度の具体的な事業内容を次回委員会までにまとめ、次回説明することとなった。

議題2 アオサ回収試験（自走式潜水吸引トラクター）計画について

《結論》

アオサ回収試験については、各委員からの意見についても十分に配慮のうえ、計画に従って実施することが確認された。

三番瀬の漁場再生に向けた事業の展開方向について

漁場再生の目標		事業の展開方向				具体的な事業内容
長期的な目標と当面の目標	課題	取り組み項目	すぐに取組むもの	次のステップで取組むもの	事業の展開方向 (太字：新規の取り組み)	
<p>長期的な目標と当面の目標</p> <p>水産資源の持続的な利用を実現し、環境依存型・環境維持型産業である漁業を維持・発展させていくため、漁業者の継続的知見を生かしたなかで、干潟の再生や藻場復元等の漁場環境の改善や持続的な漁業の振興に取り組み、「漁場の生産力の回復」を目指す。</p> <p>長期的な目標 埋め立て等の開発行為が行なわれる以前の1960年代(昭和35年頃)における重要な水産物であったハマグリなどの貝類や、クルマエビ、シバエビ、ワタリガニなどの甲殻類、コハダ、クロダイ、アナゴなどの魚類が豊富に生息する「三番瀬の漁場再生」</p> <p>当面の目標 現在の地形となった後、現在の主要漁業であるノリ養殖業、アサリ漁業等がある程度安定した生産をあげていた1985年頃(昭和60年代)の漁業生産が見込める「三番瀬の漁場再生」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>アサリ漁業</p> <p>現状 869トン (H12~14年の平均) 3,670トン (H15年)</p> <p>目標 5,000トン</p> </div> <p>ノリ養殖 生産されるノリのうち、高品質な品(千葉県漁連によるノリ等級検査3等級以上)の割合</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>現状 2割程度</p> <p>目標 3~5割</p> </div> <p>生産枚数は現状の44,000千枚の現状維持を目標とする。</p>	<p>アサリ漁業</p> <p>アサリ生産が長期的に低迷傾向にあり、特に冬季の減耗が著しいこと。</p>	アサリ基礎研究 資源量調査	○	○	・浮遊幼生から成貝に至る生残を高めるための調査・研究(継続) ・資源量の動態調査(継続)	<p>来年度事業については、次回委員会までに具体的な検討を行い、次回委員会で事業内容を提示</p>
	<p>ノリ養殖業</p> <p>上質なノリの安定生産が困難となっていること。</p>	<p>アサリ生産対策</p>	○	○	○	
<p>漁場環境</p> <p>アオサの堆積、腐敗に伴い漁場環境が悪化していること。</p> <p>第3回委員会において、早急に取り組むべき課題として位置付けられた</p> <p>魚類等の産卵、育成の場となる藻場が減少していること。</p> <p>青潮の漁場への進入に伴いアサリ等の貝類や魚類への影響が出ていること。</p> <p>浦安理立地と市川市塩浜地区とに挟まれた海域で流れの停滞が見られること。</p> <p>台風等大雨時における江戸川放水路等からの出水による泥水やゴミなどの漁場への流入。</p>	<p>冬季減耗対策</p>	○	○	○	・波浪減衰による冬季減耗抑制効果の検証(H15~17) ・波浪減衰手法の具体的検討 ・漁場での実証	
	<p>ノリの品種改良</p>	<p>ノリの品種改良</p>	○	○	○	・高水温適応、耐病性のある品種の開発
<p>漁場環境</p> <p>アオサの堆積、腐敗に伴い漁場環境が悪化していること。</p> <p>第3回委員会において、早急に取り組むべき課題として位置付けられた</p> <p>魚類等の産卵、育成の場となる藻場が減少していること。</p> <p>青潮の漁場への進入に伴いアサリ等の貝類や魚類への影響が出ていること。</p> <p>浦安理立地と市川市塩浜地区とに挟まれた海域で流れの停滞が見られること。</p> <p>台風等大雨時における江戸川放水路等からの出水による泥水やゴミなどの漁場への流入。</p>	<p>疾病対策</p>	○	○	○	・良質なノリ種網づくりのための陸上採苗施設の機能向上 ・パリカン症、しろうごされ症対策の研究(継続)	
	<p>製品の高品質化</p>	<p>製品の高品質化</p>	○	○	○	・製造工程の合理化・協業化による品質の向上
<p>漁場環境</p> <p>アオサの堆積、腐敗に伴い漁場環境が悪化していること。</p> <p>第3回委員会において、早急に取り組むべき課題として位置付けられた</p> <p>魚類等の産卵、育成の場となる藻場が減少していること。</p> <p>青潮の漁場への進入に伴いアサリ等の貝類や魚類への影響が出ていること。</p> <p>浦安理立地と市川市塩浜地区とに挟まれた海域で流れの停滞が見られること。</p> <p>台風等大雨時における江戸川放水路等からの出水による泥水やゴミなどの漁場への流入。</p>	<p>現況調査</p>	○	○	○	・アオサ発生量調査(種類、時期、量)(H15~17)	
	<p>堆積等の抑制</p>	<p>堆積等の抑制</p>	○	○	○	・堆積等の抑制に関する検討 ・海域での実証試験の実施
<p>漁場環境</p> <p>アオサの堆積、腐敗に伴い漁場環境が悪化していること。</p> <p>第3回委員会において、早急に取り組むべき課題として位置付けられた</p> <p>魚類等の産卵、育成の場となる藻場が減少していること。</p> <p>青潮の漁場への進入に伴いアサリ等の貝類や魚類への影響が出ていること。</p> <p>浦安理立地と市川市塩浜地区とに挟まれた海域で流れの停滞が見られること。</p> <p>台風等大雨時における江戸川放水路等からの出水による泥水やゴミなどの漁場への流入。</p>	<p>効率的な回収</p>	○	○	○	・自走式トラクターによる回収システムの実用化	
	<p>有効利用策</p>	<p>有効利用策</p>	○	○	○	・新たな利用処理方法の検討
<p>漁場環境</p> <p>アオサの堆積、腐敗に伴い漁場環境が悪化していること。</p> <p>第3回委員会において、早急に取り組むべき課題として位置付けられた</p> <p>魚類等の産卵、育成の場となる藻場が減少していること。</p> <p>青潮の漁場への進入に伴いアサリ等の貝類や魚類への影響が出ていること。</p> <p>浦安理立地と市川市塩浜地区とに挟まれた海域で流れの停滞が見られること。</p> <p>台風等大雨時における江戸川放水路等からの出水による泥水やゴミなどの漁場への流入。</p>	<p>藻場造成の推進</p>	○	○	○	・アマモ場造成手法の開発(H15~17) ・地元と連携したアマモ場の造成 ・オゴノリ、ワカメ、コンブ場造成の開発	
	<p>青潮の発生予測と対策</p>	<p>青潮の発生予測と対策</p>	○	○	○	・負酸素水塊予測システムの開発(H16) ・青潮発生予測については、上記システムの運用を続けて検討
<p>漁場環境</p> <p>アオサの堆積、腐敗に伴い漁場環境が悪化していること。</p> <p>第3回委員会において、早急に取り組むべき課題として位置付けられた</p> <p>魚類等の産卵、育成の場となる藻場が減少していること。</p> <p>青潮の漁場への進入に伴いアサリ等の貝類や魚類への影響が出ていること。</p> <p>浦安理立地と市川市塩浜地区とに挟まれた海域で流れの停滞が見られること。</p> <p>台風等大雨時における江戸川放水路等からの出水による泥水やゴミなどの漁場への流入。</p>	<p>流れづくり</p>	○	○	○	・漁場特性の整理と流れづくりの検討 ・海域での実証試験の実施	
	<p>出水対策</p>	<p>出水対策</p>	○	○	○	・漁場への影響調査と影響軽減対策(国土交通省)

アオサ回収試験（自走式潜水吸引トラクター）計画について

農林水産部水産局漁業資源課

目的： 三番瀬漁場に大量に発生し、漁業に支障を与えているアオサを効率よく回収する方法を検討するため、自走式水中吸引トラクターを使用した回収試験を行い、時間当たりの回収量等からその効果を検討する。また、着定基質に付着しているアオサについては回収できるかどうか検討する。

予定月日：平成17年11月上旬

予定場所：市川市塩浜地先、又は船橋海浜公園前（下図参照）

回収方法： 作業船上から自走式水中吸引トラクターを誘導し、アオサを吸引する。吸引したアオサは回収船上の収容籠に収容する。

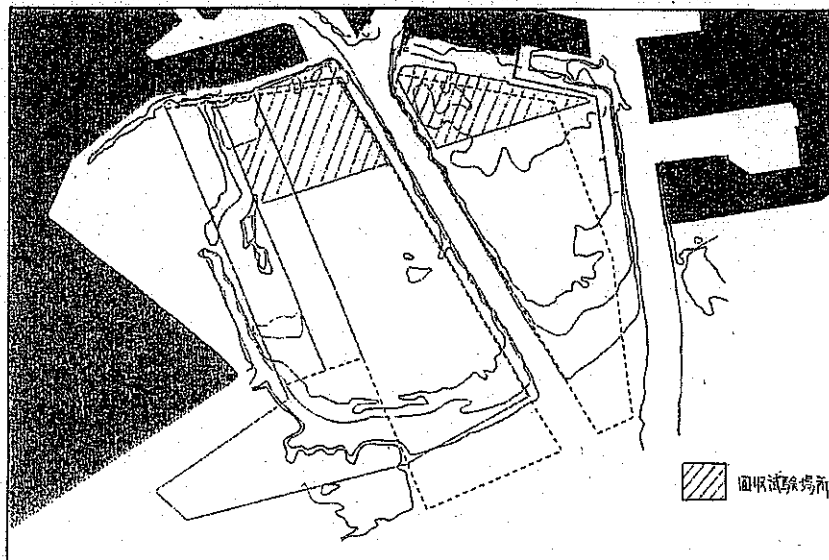
なお、回収前後の変化、及び回収状況は水中撮影により記録する。

予定船舶：作業船・・千葉県漁連所有の「第2こううん丸」。

回収船・・市川市行徳漁業協同組合所有の「行徳作業船」。

警戒船・・船橋市漁業協同組合所有の「第2船丸」。

潜水作業支援船・・船橋市漁業協同組合所有の「第3船丸」。



調査点